

2024年 第44週（10月28日～11月3日）の感染症発生動向調査情報

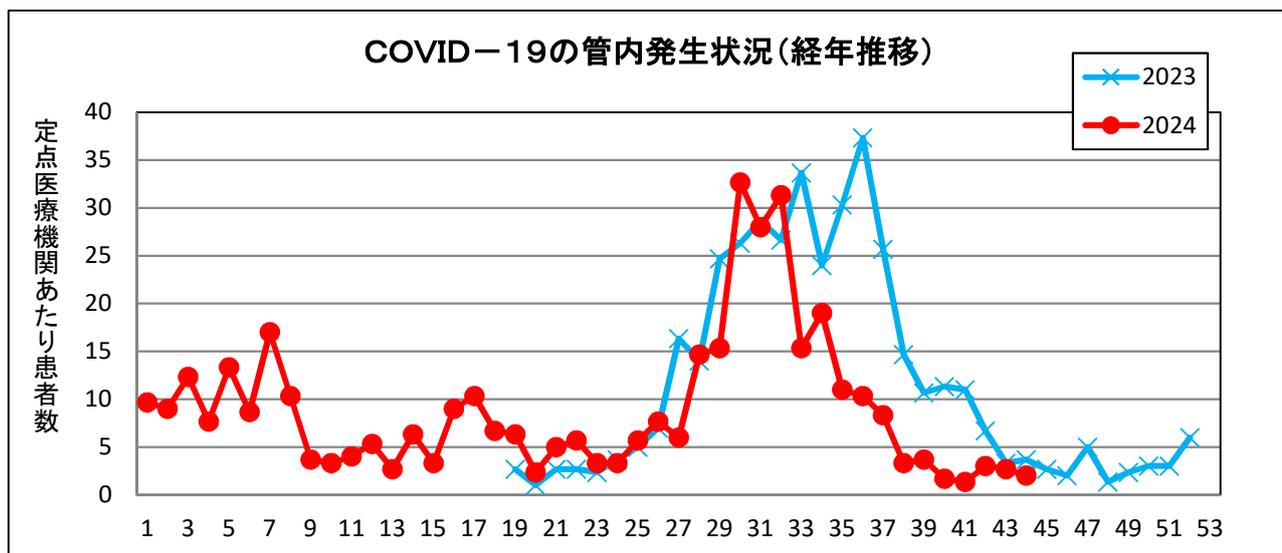
<今週の内容>

- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 管内の感染症発生状況（新型コロナ以外のもの）
手足口病が、依然、警報レベルとなっています。
- 3 HIV/エイズ、B型・C型肝炎、梅毒検査の実施について

1 新型コロナウイルス感染症について

管内では、定点あたり報告数は今週2.00人（先週2.67人）で先週から減少し、兵庫県内の定点あたり報告数は今週1.39人（先週1.30人）となり、先週から増加しました。地域別では、福崎保健所管内が5.50人と最も多く、加東保健所管内3.00人、赤穂保健所管内2.83人となっており、年齢別では、10歳代が21%と最も多く、次いで70歳代が13%となっています。

県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。



注) 2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症は定点把握になりました。

<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[新型コロナウイルス感染症\(COVID-19\)に関する情報](#)
[兵庫県感染症情報センター](#)

◆厚生労働省ホームページ

[新型コロナウイルス感染症について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[新型コロナウイルス\(COVID-19\)関連情報ページ](#)

2 管内の感染症発生状況（新型コロナ以外のもの）

- (1) 管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）
第44週は、報告はありませんでした。

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

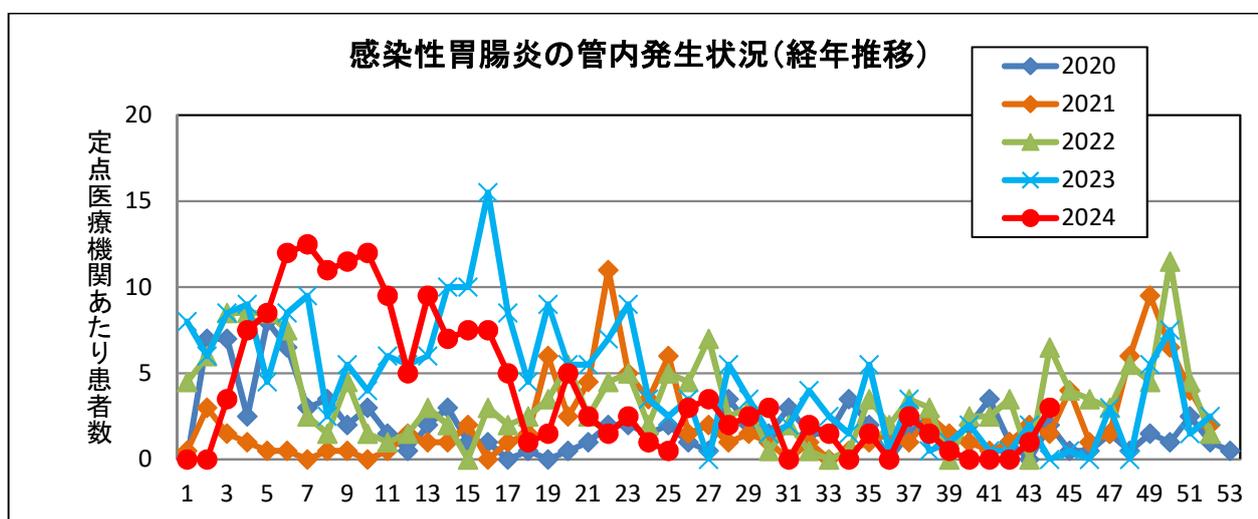
（2024年44週）※定当：定点あたり患者数

インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		COVID-19	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
1	0.33	-	-	1	0.5	-	-	6	3	1	0.5	13	6.5	-	-	-	-	6	2

ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎4(ロタウイルス)	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が3.00人で、先週（1.00人）から増加し、兵庫県でも3.97人で、先週（3.40人）から増加しました。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



<感染症に関する情報>

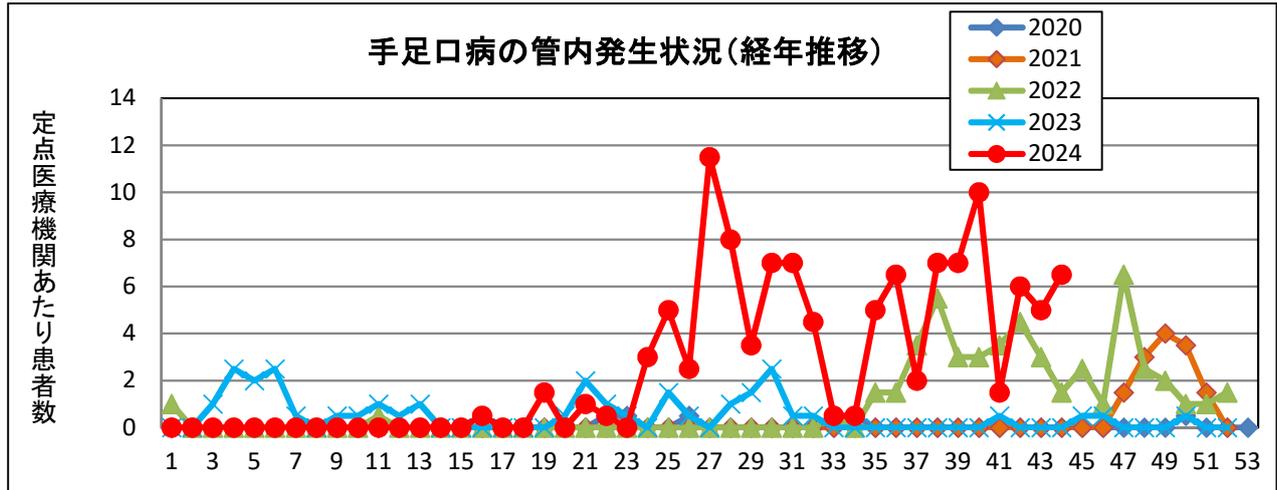
◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎\(ノロウイルス等\)について](#)

◆国立感染症研究所ホームページ

[感染性胃腸炎とは](#)

また、管内の手足口病の定点あたり患者数は6.50人で、先週（5.00人）から増加し、依然、警報レベルとなっています。また、兵庫県では4.14人で、先週（5.01人）から減少しました。手足口病は、手のひら、足の裏、口の中、おしりなどに米粒大の小さなもりあがった発疹が見られます（1週間程度で治ります）。ときには手や足の甲にも出ることがあります。よだれも増え、37～38℃の発熱が1～3日程度続くことがあります。手足口病のウイルスは、おもに便や鼻汁などの分泌物のなかにおり、手を介して口に入ることで感染するので、用便の後などはきちんと手洗いすることが大切です。



<感染症に関する情報>

◆[兵庫県ホームページ](#)

[夏の感染症にご注意を!](#)

◆[厚生労働省ホームページ](#)

[手足口病に関する Q&A](#)

◆[国立感染症研究所ホームページ](#)

[手足口病とは](#)

また、管内のマイコプラズマ肺炎の定点あたり患者数は 2.00 人で、先週 (1.00 人) から増加し、兵庫県では 3.07 人で、先週 (3.57 人) から減少しました。国レベルでは、基幹定点医療機関当たりの週毎の報告数が、令和 6 年第 23 週あたりから急激に増加し、現行の調査手法となった平成 11 年以降最も多い状況となっています。マイコプラズマ肺炎は、マイコプラズマという細菌による感染症で、発熱、倦怠感、頭痛、咽頭痛などの症状が出始めて、数日後に咳が出てきます。新型コロナウイルス感染症のように、咳やくしゃみの飛散から感染が広がる、いわゆる飛沫感染が主体です。潜伏期は 2~3 週間で、家族内もしくは職場内などの小集団でしばしば広がります。感染を予防するためには、マスク着用、換気などを行い、あわせて、石けんによる手洗いやアルコールによる手指衛生も行いましょう。

<感染症に関する情報>

◆[厚生労働省ホームページ](#)

[マイコプラズマ肺炎](#)

◆[国立感染症研究所ホームページ](#)

[マイコプラズマ肺炎の発生状況について](#)

3 HIV/エイズ、B型・C型肝炎、梅毒検査の実施について

12月1日は世界エイズデーです。HIV/エイズは性行為を通じて感染が広がります。感染していても早期に発見し、適切な治療を受けることでエイズの発症を防ぐことができます。また、治療を続け、体内のウイルスの量が極めて低くなれば、他の人への感染を防ぐことができます。HIV感染を判断できるのは血液検査だけです。検査は、全国どこの保健所でも無料・匿名で受けられます。

<検査問い合わせ・予約先> 朝来健康福祉事務所

電 話 079-672-0555

メー ル asagohokensho-aids@pref.hyogo.lg.jp

ホームページ [エイズ検査（HIV抗体検査）を受けましょう](#)

12月実施日 12月4日（水）、12月18日（水）

<エイズに関する情報>

[API-Net エイズ予防情報ネット](#)